

Ⅱ. 研究成果の刊行に関する一覧表

1) 学会誌・雑誌等における論文一覧

著者名	論文題目	雑誌名	巻, 頁-頁, 発行年
Tanaka T, Yoshizawa Y, Kitamura K, Sugaya K, Miyajima K, Tsuneoka M, Son BK, Lyu W, Tsushita K, Iijima K.	Frailty determined by the Questionnaire for Medical Checkup of Old-Old is correlated with increased healthcare cost: Using the Japanese health insurance database system.	Geriatr Gerontol Int	2023 Dec;23(12): 973-974.
Li Y, Fujii M, Ohno Y, Ikeda A, Godai K, Nakamura Y, Akagi Y, Yabe D, Tsushita K , Kashihara N, Kamide K, Kabayama M .	ifestyle factors associated with a rapid decline in the estimated glomerular filtration rate over two years in older adults with type 2 diabetes-Evidence from a large national database in Japan.	PLoS One.	2023 Dec 13;18(12):e0295235. doi: 10.1371/journal.pone.0295235.
Ishida Y, Hasegawa M, Nagase K, Tomata Y , Ishak HO, Tanaka K .	Are persons with unknown health status identified by the National Health Insurance (KDB) system at high-risk of requiring long-term care and death?	Geriatr Gerontol Int.	2023;23(8):641-643.
Ando T, Sasaki T, Abe Y, Nishimoto Y, Hirata T , Tajima T, Oguma Y, Haruta J, Arai Y.	Association of polydoctoring and mortality among very old persons with multimorbidity: a prospective cohort study in Japan.	BJGP Open	2024; 8(3): BJGPO.2024.0016.
Minagawa-Watanabe Y, Ukawa S, Fukumura T, Okabayashi S, Ando M, Wakai K, Tsushita K , Tamakoshi A	The Association of Dining Companionship with Energy and Nutrient Intake Among Community-Dwelling Japanese Older Adults,	Nutrients.	2024 Dec 26;17(1):37. doi: 10.3390/nu17010037.
Kimura C, Miura K, Watanabe Y et al	Association between oral frailty and Prevotella percentage in the oral microbiota of community-dwelling older adults who participated in the CHEER Iwamizawa project, Japan.	Journal of oral rehabilitation	2024
Watanabe Y , Matsuda N, Miura K, et al	Oral frailty and its association with systemic health: A narrative review.	Oral Science International	2025
石田幸枝, 長谷川未帆子, 長瀬香織, 遠又靖丈, 田中和美.	KDB システムより把握した健康状態不明者該当の有無とフレイルの関連 大和市の悉皆調査による横断研究.	日本公衆衛生雑誌	72巻8号. p. 521-529. 2025.
長谷川未帆子, 本宮風紗, 長瀬香織, 田中和美.	低栄養に該当する後期高齢者に対する栄養介入の効果検証～栄養相談により体重維持・改善した者の行動変容の把握～	栄養学雑誌	83巻 5 号 p. 253. 2025.

2) 学会等における口頭・ポスター発表

発表者氏名	演題タイトル名	発表した場所 (学会等名)	発表した時期
石田幸枝、長谷川未帆子、 長瀬香織、遠又靖丈、 田中和美.	KDB より把握した医療・健診 受診状況とフレイルの関連:大 和市の悉皆調査による横断研 究.	第 82 回日本公衆衛生 学会	2023 年 10 月 31 日～11 月 2 日 つくば
吉澤裕世, 田中友規, 孫輔卿, 呂偉達, 飯島勝矢	ライフステージにおける栄 養・身体活動・社会性と老年 期のフレイルとの関連	第 65 回日本老年医学 会学術集会	2023 年 6 月 16- 18 日 横浜
富永優里, 藤原菜摘, 木戸倫子, 赤木優也, Li Yaya, 聲高英代, 西田芽生, 北村明彦, 神出 計, 樺山 舞.	地域在住高齢者における相談 先の有無と生活満足度の関 連.	第 34 回日本老年医学 会近畿地方会.	2023 年 11 月 18 日 神戸
上田和美, 高阪貫之, 吉本美枝, 福岡智子, 小澤純子, 松本香織, 東万紀子, 神出 計, 樺山 舞, 池邊一典.	多職種連携による健康寿命延 伸に向けた高齢者の保健事業 と介護予防の一体的実施の実 際.	日本歯科衛生学会第 18 回学術大会.	2023 年 9 月 17 日 ～18 日 静岡
田中和美.	口腔・栄養・リハビリテーシ ョンのマネジメント実践～重 度化防止に向けて～【高齢者 の「食べること」を支える栄 養ケアマネジメントの実践】	日本ケアマネジメン ト学会 第 23 研究大 会.	2024 年 6 月 神奈川県.
田中友規, 吉澤裕世, 津下一代, 飯島勝矢.	「後期高齢者の質問票」で評 価したフレイル状態と介護認 定・医療費・介護費との関 連: 複数自治体の医療・介護 の一体的データベースによる 前向き検討.	第 66 回日本老年医学 会学術集会.	2024年6月13日 ～15日名古屋
樺山 舞.	治療中断者, 健康状態不明者 に対する自治体の取り組み.	第 66 回日本老年医学 会学術集会	2024年6月14日. 名古屋
平田 匠	高齢者の生活習慣病重症化予 防における医療—保健連携の 重要性.	第 66 回日本老年医学 会学術集会	2024 年 6 月 14 日 名古屋
富永優里, 木戸倫子, Li Yaya, 聲高英代, 西田芽生, 北村明彦, 神出 計, 樺山 舞.	域在住高齢者における健康に 関する相談先と生活満足度の 関連 -フレイル別検討-.	日本地域看護学会第 27 回学術集会	2024 年 6 月 30 日. 仙台市
津下一代.	後期高齢者の保健事業のあり 方. シンポジウム「後期高齢 者の動脈硬化性疾患・心不全 予防を考える」	第 56 回日本動脈硬化 学会総会・学術集会	2024 年 7 月 6 日 神戸

平田 匠	高齢者における循環器病のリスク因子管理のコンセプト.	第 56 回日本動脈硬化学会総会・学術集会	2024年7月6日 神戸
津下一代	コントラバシー. 糖尿病重症化予防における保健事業.	第 11 回 JADEC 年次学術集会	2024 年 7 月 20 日 京都
佐藤美寿々, 岩崎正則, 渡邊裕, 石丸美穂, 大野幸子, 飯島勝矢, 遠又靖丈, 田中和美, 津下一代	後期高齢者における主観的口腔機能低下・歯科受診状況と低栄養・身体的フレイルの関連	第 83 回日本公衆衛生学会総会	2024年10月29～ 31日, 札幌
田中友規	社会的フレイル対策を軸としたフレイル予防のポピュレーションアプローチ戦略.	第 10 回日本サルコペニア・フレイル学会大会. シンポジウム.	2024 年 11 月 2-3 日 東京
田中友規, 吉澤裕世, 北村佳代, 菅谷賢司, 宮島貴代子, 恒岡真由美, 孫輔卿, 呂偉達, 津下一代, 飯島勝矢 .	後期高齢者の「質問票」から推定したフレイル状態は高額な医療・介護費と関連する 医療介護レセプトデータ活用による検証	第 10 回日本サルコペニア・フレイル学会大会	2024年11月 2-3日 東京
Tomata Y, Watanabe R, Tanaka K.	Effect of Japanese malnutrition prevention program among community-dwelling older adults.	19th International Congress of Nutrition and Dietetics 2024.	2024. 6. Toronto.
Tominaga Y, Li Y, Kido M, Koetaka H, Yoshida H, Shi L, Ishida M, Sugibayashi A, Sasaki M, Kodama A, Kamide K, Kabayama M.	The Association of Health-Related Consultation Resources with Life Satisfaction Among Community-Dwelling Older Adults.	EAFONS2025.	February 13, 2025. Korea
Mitani M, Akagi Y, Kabayama M, Kido M, Akasaka H, Yamamoto K, Yasumoto S, Masui Y, Hirata T, Gondo Y, Kamide K.	Association between home neighborhood environment and future nursing care needs among elderly people living in the community.	14th Hong Kong International Nursing Forum cum 2024 Sino US Nursing Forum cum 2nd Greater Bay Area Nursing Conference	December 6, 2024. Shenzhen
<u>Kabayama M</u> , Li Y, <u>Tsushita K</u>	Long-term Care Risk Among Older People With Unknown Health Status in Japan: Insights From the Integrated Implementation of Health Services and Long-term Care Prevention	21 ST EUGMS	September 24- 26, 2025 Reykjavik
Tomaya Y, Sato S, Tsushita K, Tanaka K.	Concurrent conditions criteria for older people and incident functional disability: Japanese cohort.	第 36 回日本疫学会学術総会・第 3 回国際疫学会西太平洋地域合同学術集会.	2025 年 長崎

池内寛子, 児玉鉄弥, 磯部澄枝, 望月朋美, 長谷川未帆子, 澁谷いづみ, 田中和美 , 久保彰子, 諸岡 歩.	誰一人取り残さない栄養政策の推進に向けた自治体における実践に関する研究.	第 72 回日本栄養改善学会	2025 年 9 月 東京
津下一代	一体的実施の効果検証と推進方策について～重症化予防に焦点をあてて	第 72 回日本栄養改善学会学術総会シンポジウム	2025 年 9 月 14 日 東京都
阿部美也子, 佐藤美寿々, 渡邊裕 , 大野幸子, 石丸美穂, 岩崎正則, 飯島勝矢 , 田中和美 , 遠又靖丈, 津下一代	後期高齢者における主観的口腔機能低下・歯科受診状況と新規要介護認定との関連,	第 84 回日本公衆衛生学会総会	2025 年 10 月 29-31 日 静岡
平田 匠 、光武 誠吾、 渡邊 裕 、 斎藤 民 、 樺山 舞 、 田中 和美 、 飯島 勝矢 、 津下 一代	後期高齢者における睡眠薬使用・転倒の組み合わせと新規骨折発生との関連, 第 84 回日本公衆衛生学会総会	第 84 回日本公衆衛生学会総会	2025年10月 29-31日 静岡
李 姪姪、 樺山 舞 、赤木優也、 平田 匠 、 渡邊裕 、 斎藤民 、 田中和美 、 飯島勝矢 、 津下 一代	糖尿病・高血圧とフレイルの併存状態と要介護 1 以上新規発生のリスクの関連	第 84 回日本公衆衛生学会総会	2025年10月 29-31日 静岡